

自分らしいその人らしい『地域生活支援』全国推進セミナーⅣ

地域生活支援 の スス×2005

～『新たな実践』に学び、『求められる支援』のあり方を考える～

住民の流儀を生かす『**地**域生活支援』とは

住民の助け合いを基盤にした地**域**生活支援の実際

公害や地域保険福祉活動から学ぶ！『地域**生**活支援』の原点

『もうひとつのお家』、地域生**活**を支援する小規模多機能ホームの実際

ユニットケア・逆デイ・地域サテライトケア、施設も『地域生活**支**援』型に変革

徹底討論！具体的な『地域生活**支**援』から始まる、地域福祉のこれから

2005,03,19(sat) ～20(sun)

会場 ラジアントホール（JR関内駅より徒歩5分）
主催 自分らしいその人らしい地域生活支援ネットワーク
全国コミュニティライフサポートセンター

趣 旨

自分らしく・その人らしく、地域の中で暮らし続けることを支援する実践が、全国各地に広がっています。

具体的には、

住民の流儀を生かした、住民同士の助け合いによる支援、
高齢者やしょうがい者とその家族、子育て中の親の思いや願いに寄り添い、
一人ひとりの暮らしを連続的・一体的に支援する「もうひとつのお家
(小規模多機能ホームや地域共生ホーム)」による支援、
施設の中に生活を築くユニットケアや逆デイサービスとともに、施設の機能を
地域生活支援型へ転換する地域サテライトケアによる支援、

など、多様な実践が生まれてきました。

このセミナーは、こうした地域生活支援の実践を通して、地域福祉のこれからを考えることを目的に開催します。

また今回のセミナーでは、1960～1970年代の、地域住民による保健福祉活動や環境改善運動を振り返り、そうした実践がどのように地域に根づき、展開されてきたのかを、特別鼎談において深めたいと考えています。

参加費 10,000円(資料代込み)

定 員 300人

プログラム【3月19日(土)】

時 間	内 容
12:20	開 会
12:30～14:20 (110分)	オープニング 「地域で暮らすとは？住民の流儀から地域生活支援をひも解く」 パネラー 駒ヶ根市社会福祉協議会(長野県) 地域福祉係長 片 桐 美 登 コスモスの家(神奈川県) 理事長 渡 辺 ひろみ コーディネーター 住民流福祉総合研究所 所 長 木 原 孝 久
14:20～14:40	休 憩
14:40～16:30 (110分)	セッション 「地域生活を支援する『もうひとつのお家』の実際」 ～小規模多機能ホームや地域共生ホームの実践～ パネラー 子育て：びーのびーの(神奈川県) 副代表 原 美 紀 障 害：つくりっこの家(東京都) 代 表 明 星 マ サ 高 齢：くまハウス(東京都) 代 表 大久保 信 之 共 生：ファミリーサポートきらら(千葉県) 代 表 渡 邊 法 子 コーディネーター 季刊・痴呆性老人研究 編集長 泉 田 照 雄

【3月20日（日）】

時 間	内 容
09:30～10:30 (60分)	セッション 「「ユニット・逆デイ・地域サテライトケア、施設も「地域生活支援」型に変革」 話し手 湘南ゆうき村 施設長 河 原 雄 一 せんだんの杜 生活支援部地域サービス課長 小野寺 道 子 聞き手 全国社会福祉協議会地域福祉部 副部長 渋谷 篤 男
10:30～10:50	休 憩
10:50～12:20 (90分)	特別鼎談「地域に暮らし続けるとは？公害などの環境改善運動から『地域生活支援』の原点を学ぶ」 登壇者 山形県社会福祉協議会 監 事 渡 部 剛 士 沖縄大学 名誉教授 宇 井 純 東北福祉大学総合福祉学部 教 授 高 橋 誠 一
12:20～13:30	昼食・休憩
13:30～15:30 (120分)	総括ディスカッション 「地域生活支援から始まる地域福祉のこれから」 パネラー 全国地域生活支援ネットワーク 牛 谷 正 人 全国コミュニティライフサポートセンター 事務局長 池 田 昌 弘 日本福祉大学社会福祉学部 教 授 平 野 隆 之 全国社会福祉協議会 事務局長 和 田 敏 明 コーディネーター 福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット／縁結び係 国際医療福祉大学大学院 教 授 大 熊 由紀子
15:30～	閉 会

申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、FAX、または郵送にてお申し込みください。

【お申し込みから受講票発送までの流れ】



会場までのご案内

【会場までの交通】

J R 「関内」 駅北口 徒歩約 5 分

横浜市営地下鉄

「伊勢佐木長者町」 駅 3 番出口 徒歩 1 分

京浜急行「日の出町」 駅 徒歩約 6 分

【会場所在地】

〒231-0033

横浜市中区長者町 5 丁目 8 5 番地

明治安田生命ラジオ日本ビル 1F

電話：0 4 5 - 2 6 1 - 6 6 6 6



「地域生活支援のススメ」申込書

FAX：0 2 2 - 7 1 9 - 9 2 5 1

所 属			
氏 名			
住 所	〒 -		
電 話		FAX	

主催・問い合わせ先

特定非営利活動法人

全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207

電 話：022-719-9240 F A X：022-719-9251